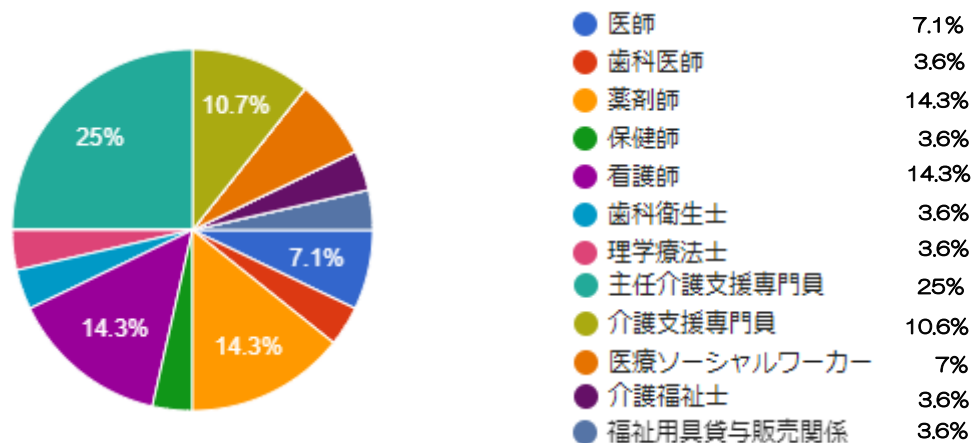
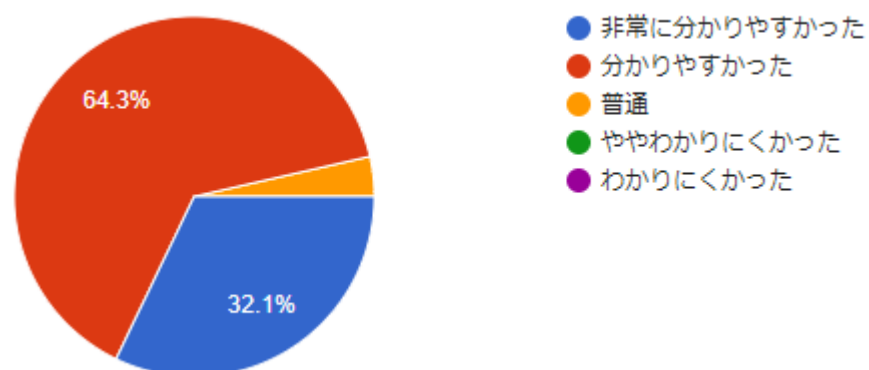


1 職種を教えてください

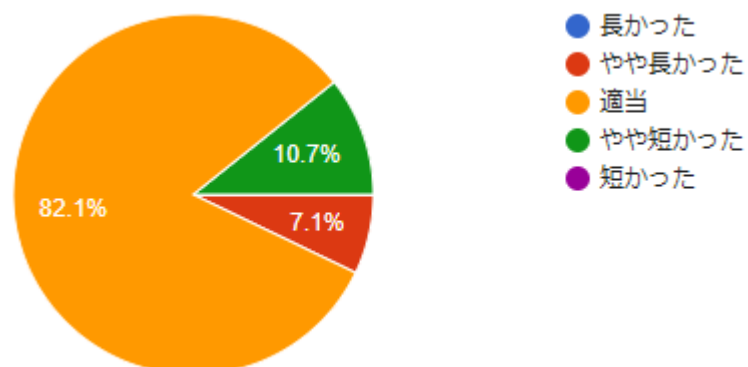


2 講義「本人の希望や思いを大切にした ACP ～地域で紡いでいくために～」について

① 内容はいかがでしたか？

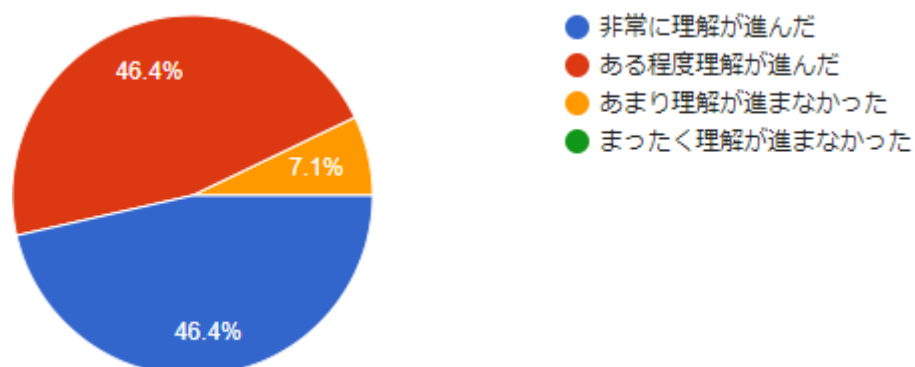


② 時間は適当でしたか？

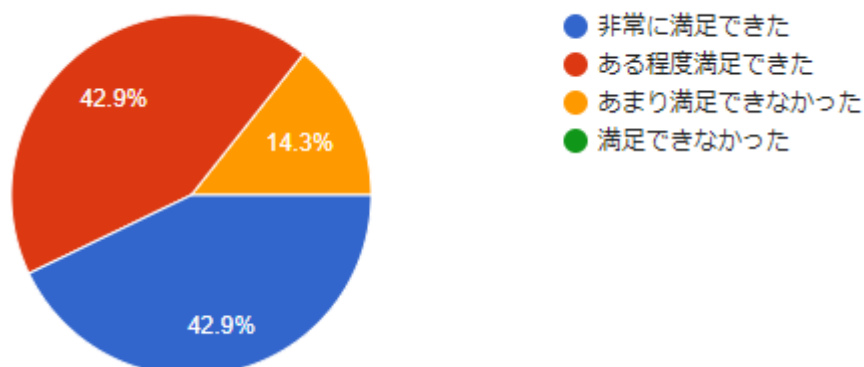


### 3 グループワーク 意思決定支援につなぐ情報共有の方法を考える」について

① ワークにより「本人の思いから意思決定支援を多職種で話し合う」ことについて、理解が進みましたか。



② ディスカッションは満足できましたか。

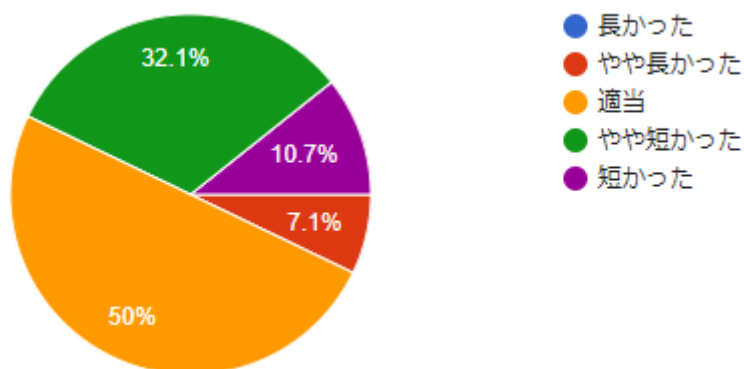


#### 【理由】

- 専門職ならではの意見を述べるまで議論を発展できなかったため。
- 講義時間が長く、話し合いの時間が短かった。
- 2名欠員で4名になってしまった。いい研修だったので他の職種の意見も聞きたかった。
- 他職種ならではの意見がたくさん出たから。
- 他職種による議論でいろんな考えがきけたため。
- 現状の連携での課題なども共有することができた。
- グループに医師が参加されており、専門的な意見が聞けた。
- 色々な専門的知見からの意見は参考になった。
- 多職種の思いが良くわかった。
- やはり時間が少しだけ足りませんでした。他の方の意見をもう少し深堀して聞きたかったと思いました。

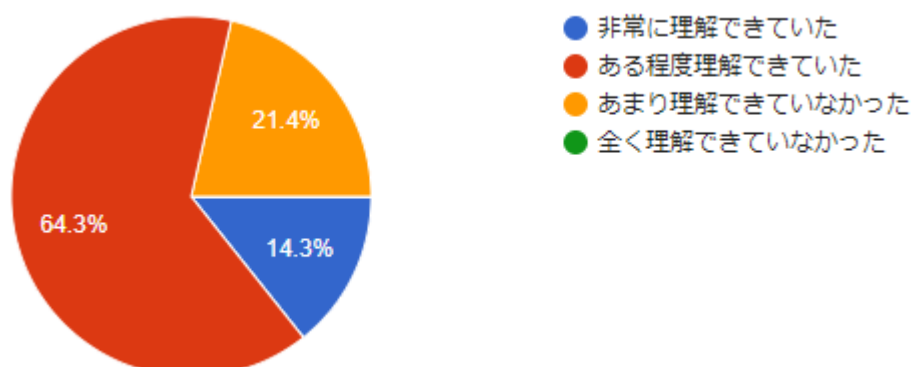
- 趣味、関係者などが書かれてあり検討しやすい事例だった。
- 多職種で意見交換ができた。
- 実際の現場を想像して行うことができた。
- 他業種の方とのグループワークで自分とは別の視点での意見がきけてとても参考になった
- それぞれ違う職種だから、着眼点が異なり色々な意見が出て勉強になった。自分だけでは絶対出ないアイデアに、交友会議は楽しいなあ、と思いました。
- 他職種の方の考えを共有していただき、自分にはなかった視点で事例を見ることができた。
- 普段のお話をゆっくり聞くことができない、他職種のお話や考えを聞けて大変役立ち、日々の仕事への意欲にもつながりました。
- 時間が少なくあまり話し合えなかった。
- 多職種の意見も聞くことができた。ケアマネさんや介護士さんとディスカッションする機会があっても先生と話をする機会が少ないため、医師からの目線や考えも聞くことができ良かった。実際の現場はもう少し多職種がそろっているものだと思う。様々な意見を求めるのであればもう少し参加職種を増やしても良いのではないかと感じた。民生委員など。

③ ディスカッション・発表の時間は適当でしたか。

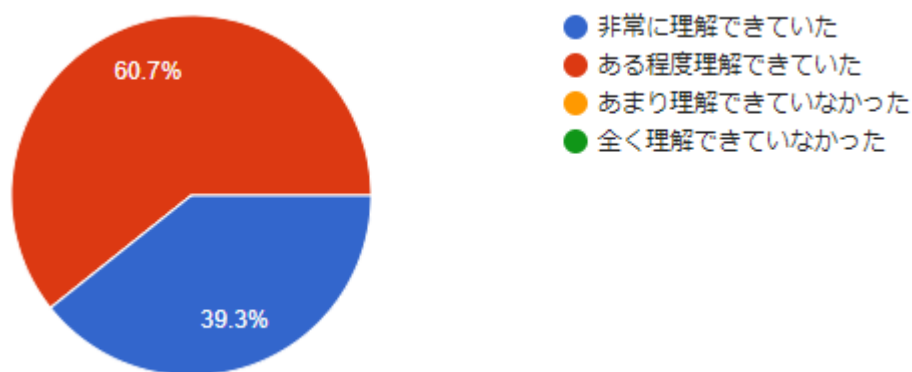


4 本 ACP 研修会について

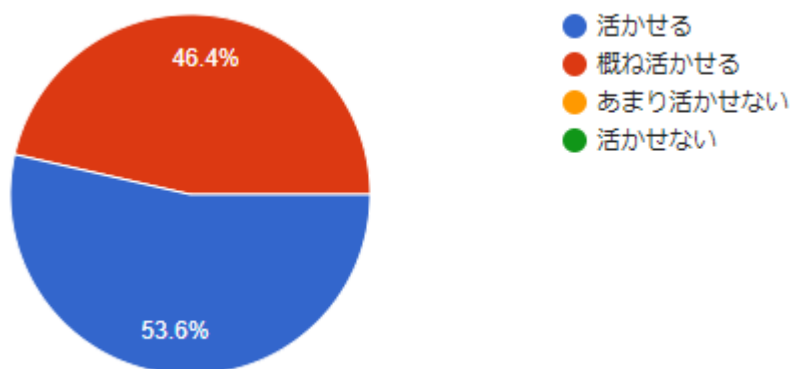
① 本研修会 参加前 の ACP の理解についてお答えください。



② 本研修会 参加後 の ACP の理解についてお答えください。



③ 本研修会の内容は、今後の実践に活かされますか。



#### 【理由】

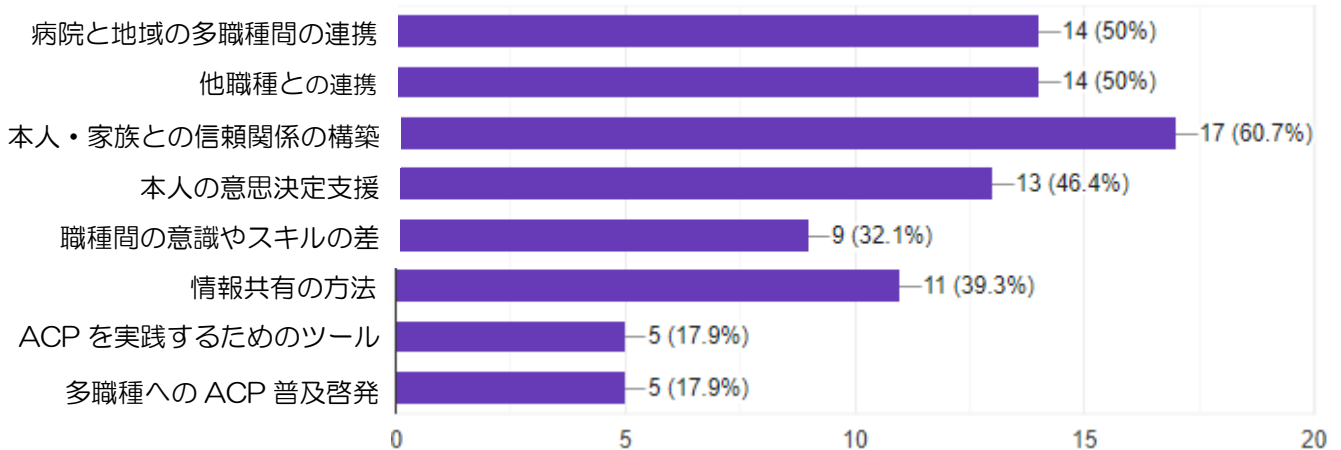
- 普段のやりとりの重要性を再確認できたため。
- 再度意識づけをする良い機会となった。
- 本人、家族の想いについて多職種で共有できると思う。
- 非癌の方の看取りは、一定の時間があるから他職種で、話し合っってピース集めができると感じた。また家族に寄り添ってACPを考えていくことが大切だと学びました。
- 多職種で集まると気づきも多いという点に気づいた。
- それぞれの思いをくみ取る事ができる。
- 本人の「自分が望む医療や介護」についてしっかり思いを聞いておく、繰り返し話し合いをしておく事は大切だと思うからです。ただ、いざ救急搬送や延命をどうするか、判断するとき家族は本人の気持ちを理解していても家族として生きていてほしい、など難しい局面になるとき支援者としてどうあるべきか、非常に考えさせられます。
- 多職種であらゆる角度から利用者の想いを支える。
- 今、本人よりも家族の主張が強い家族にどう対応してくか考えているので勉強になった。
- 今回の会議で患者のバックグラウンドを知る大切さがわかった。その患者に対して、関心を抱くことが大切で、寄り添って深い話を聞きだすイメージができました。外来に来

る独居の方に早速話してみようと思った。

- 普段の関り、何気ない会話からも患者の情報が引き出せることが分かった。
- ケアマネ、訪問看護、医療などどの様なサービスが提供できACPをもとにゴールを決めるといった目的が明確になった。
- 仕事を行う上での気づきを知る事ができた。

## 5 あなたが ACP を実践する上での課題はどのようなことでしょうか？

(複数回答可)



## 6 本日の研修会についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

- 生活期、在宅に携わる人の啓発は進んでいる印象。病院勤めの医師、看護師、セラピストには全く浸透していない。
- いろんな職種の方が参加していて、凄いなと思いました。
- 他職種で話し合うと見ている方向が違い、勉強になった。付箋を使うと意見が出しやすいと実感した。
- ACP についての理解を深めることができ、また日頃から連携している在宅支援部門の皆さんと顔を合わせて話ができ、とても有意義な時間となりました。
- 医師の参加率も高く、医師の考えなども聞けた。
- グループワークが有意義であった。
- 参加できて、とても実のある内容でしたので、次回も是非参加したいと思いました。
- グループワークの事例が2事例あったが、他グループの事例がしっかり読み込めなかった。1事例の検討でよかったのではないかな。
- 医師を含め本当に多くの職種の方が参加されていました。多職種で利用者を支えるということを理解できたので、今後は ACP をすすめやすくなったと感じています。ありがとうございました。お疲れ様でした。
- 事例が2例提供されていたが、自分が関わらなかった事例を読み込む時間がなかった。医師を含む多職種で話し合うことで、多角的に事例を検討することができた。
- 内容が盛りだくさんだったので力を入れたい内容にもう少し重点を抑えて時間配分し、休憩時間をとれるとよかった。
- 有意義な研修会でした。また次回も参加させていただきたいと思います。
- 大変貴重な機会で、充実した時間でした。また次回の開催を楽しみにしております。